

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 530201	森林病虫害防除事業				主管課名	みどり推進				
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	酒井 峰孝				
		施策	緑に包まれ、水に親しむ、快適で美しいまち									
		基本事業	里山の保全									
	(1)事業の概要											
	公共施設敷地内の松くい虫等の被害にあった樹木を早期に伐倒処分し、被害拡大を防止して森林の保全を図る。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)					
							名 称		単 位			
							公共施設敷地内の松くい虫等被害の伐倒本数		本			
							その指標					
	(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
公共施設敷地内で松くい虫等の被害が発生した樹木を伐倒処分し、被害拡大を防止して森林保全に努めた。												
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
公共施設敷地内の松くい虫等被害木						名 称		単 位				
						松くい虫等被害樹木本数		本				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
松くい虫等による被害樹木を早期に伐倒し、他の樹木への被害拡大を防止する。						名 称		単 位				
						松くい虫等被害伐倒本数/松くい虫等被害本数		%				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
市内に残る貴重な里山を保全し活用する。						名 称		単 位				
						鎮守の森の保全面積		ha				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		本	190	183	200	200	200	200				
(6)の対象指標		本	190	183	200	200	200	200				
(7)の成果指標		%	100	100	100	100	100	100				
(8)の結果の成果指標		ha	4.4	4.4	4.9	4.9	4.9	4.9				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	06	項	02	目	01
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単 位	5,786	4,642	5,000	5,000	5,000	5,000				
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
		県支出金	千円	0	0	0	0	0				
		地方債	千円	0	0	0	0	0				
		その他	千円	0	0	0	0	0				
		一般財源	千円	5,786	4,642	5,000	5,000	5,000	5,000			
人件費B		千円	1,107	1,128	1,128	1,128	1,128	0				
正職員従事時間×人数		時間×人	100×3	100×3	100×3	100×3	100×3	×				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	6,893	5,770	6,128	6,128	6,128	5,000				
単位あたりコスト		千円/ 本	36	32	31	31	31	25				
(トータルコスト/ (6)の対象指標)		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	530201	森林病虫害防除事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	かなり前			から
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
松くい虫等被害の樹木が顕著となり、放置すれば倒木の危険があるので、被害拡大を防止するため、本事業が始まった。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない				
変化している				
変化した内容 農薬散布での防除ができなくなった。				

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					この事務を行う根拠又は理由	ない	松くい虫等の被害拡大を防止し、市内に残る緑豊かな自然を保全するため。
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
			結びつかない	→			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	内容	
			できない	→	縮小		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	内容	
			できない	→	拡充 絞込み		
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	}	理由又は内容		
	多少影響がある						
	影響はない						
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	}	理由又は内容		予防方法が確立されていないため、現在の方法で実施します。		
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない						
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	庁内事業	類似事業名			
	ない	→	庁外事業			類似事業との再編の可能性	
				ある	内容		
				ない			
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容				
	ない						
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容				
	ない						
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	}	現状で適正	内容			
	ない						
	受益者がいない					検討が必要	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	今後も巡回調査により被害を早期発見し、駆除することにより森林の保全に努めます。					